

報道関係各位

2025年3月6日

Nayax 株式会社

ふるさと納税自販機でその場で寄付&受け取りを実現

Nayax 決済端末採用の IoT 自販機が自治体に導入

Nayax 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 YAIR NECHMAD）は、株式会社アドインテ（本社：京都府京都市、代表取締役 十河 慎治）と株式会社 RCG（本社：東京都中央区、代表取締役 天間 幸生）が共同で推進するふるさと納税 IoT 自販機「旅のうくん」に、当社の決済端末「VPOS Touch」が採用いただいたことをご知らせいたします。2025年3月6日 15:00 に青森県東北町「道の駅おがわら湖」にて執り行われるセレモニーを皮切りに、全国各地でクレジットカード決済による寄付の受付を開始いたします。

決済端末の世界的ベストセラー「VPOS Touch」



導入の背景

従来のふるさと納税では申込→入金確認→返礼品発送申込→入金確認→返礼品発送というプロセスに数週間を要していました。旅行先で「その場で返礼品を受け取りたい」というニーズに応えるべく開発された「旅のうくん」は、寄付→クレジットカード決済→即時返礼品受け取りという新たな体験を提供します。

Nayax の役割

Nayax の提供する決済端末は、タッチディスプレイ方式であり、ボタン式と比べ操作が簡単です。クレジットカードは、タッチ決済、IC 決済、磁気決済の3方式に対応しており、高額決済にも対応可能です。開発用 SDK の提供をしており、本自販機のような IoT 型自販機への導入も容易です。また、自販機でのふるさと納税の決済スキーム構築は、従来の仕組みでは難しく、とてもチャレンジングな取組でしたが、強力なパートナーシップにより実現に至りました。

導入の計画について

2025年3月6日より、青森県東北町 道の駅おがわら湖 を皮切りとして、全国の自治体に導入を推進いたします。来年度にかけて、1,000台程度の設置を予定しております。

設置自販機と青森県東北町「道の駅おがわら湖」



Nayax Ltd. 代表 YAIR NECHMAD より

ふるさと納税自販機という、日本の地方公共団体との特殊な取組に、Nayax 決済端末が搭載されることは非常に喜ばしく、光栄に感じています。ふるさと納税用の決済端末の実現は、決済の深い知見と端末のポテンシャルの両方が必要であり、それを実現した日本のチームを誇りに思っています。

そして、Nayax は、今後もお客様のビジネスの成長を支援し、ビジネススキーム構築への協力を惜しまない事を約束します。

Nayax Ltd.について

Nayax Ltd. (本社：イスラエル Nasdaq: NYAX; TASE: NYAX) は、無人小売りサービスにおけるグローバルリーダーであり、決済を超えた様々なチャネルにおける顧客の成長に焦点をあてた包括的なソリューションを提供しています。

2024年12月31日現在、Nayax は世界11か所にオフィスを構え、約1,100名の従業員を要し、80社以上のアクワイアラーと接続し、様々な決済手段をと統合し、決済の促進役として世界中に認知されています。日本においても、クレジットカード、電子マネー、QRコード決済に加え、社員証決済やハウスプリペイドなど多様な決済手段を提供しています。

Nayax は、包括的な管理ソリューションや、ウォレット App、カスタマーサクセスのためのロイヤリティツールなどを提供しており、API や動的 QR との連携も可能です。加盟店はいつでもどこでも取引が可能で、決済の促進役として世界的に認知されています。

Nayax の使命は、お客様の収益力と業務効率の向上です。詳細については、www.nayax.com をご覧ください。

※Nayax 株式会社は、Nayax Ltd. の 100% 子会社です。

お問い合わせ先:

後藤準作(Junsaku Goto), sales and marketing manager

03-5787-8302 | jpinfo@nayax.com | <https://www.nayax.com/ja/>